



クリスマスツリー・かがみもち・基本模様の3種類の中から1つ選んで作ります。

時 12月21日(土)、午前10時～正午 **所** 弘前文化センター(下白銀町)3階第1工作実習室
対 市内在住または通学している小学校3年生～中学生(親子参加も可) = 10人(先着順)
料 300円 **持** こぎん針(貸し出し可)、筆記用具 **申** 12月14日(土)までに、電話またはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・電話番号・作りたい模様を明記)で。
問 中央公民館(☎33-6561、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、(火)・(祝)は休み)

冬休みおはなしクイズラリー

どんなおしごとがすき?

閲覧室内にあるクイズを見つけて解答しよう! 全問正解者には「おめでとうカード」をプレゼントします。おしごとコーナーでは、写真撮影を楽しむことができます♪

時 12月20日(金)～1月15日(水) **所** こども絵本の森(ヒロ口〈駅前町〉3階) **対** 小学生以下
問 こども絵本の森(☎35-0155)

プレイフルワークショップ

あそびじゅつかん～子どもと大人と一緒に作品鑑賞～

弘前れんが倉庫美術館で開催中の展覧会「どうやってこの世界に生まれてきたの?」の関連プログラムとして、ワークショップを開催します。作品を見て思ったことや感じたことを表現してみましょう。

時 12月21日(土)、午前10時30分～正午 **所** 弘前れんが倉庫美術館 **対** 5歳～小学校3年生とその保護者(子どものみの参加は不可) = 5組 **料** 無料(当日の展覧会の観覧券〈一般=1,500円、高校生以下=無料〉が必要) **申** 専用フォーム、電話
問 弘前れんが倉庫美術館(☎32-8950)

赤ちゃんも!音楽ファンも!みんなのコンサート 1%

舞楽「陵王」など、雅楽の響きと、きらびやかな舞楽をお楽しみください。

時 12月22日(日)、午後2時～3時(開場は午後1時30分/入退場自由/ベビーカーのまま入場可)
所 ヒロ口(駅前町)4階市民文化交流館ホール(授乳室等あり) **対** 100人(客席はマット席〈120cm四方〉と椅子席あり) **料** 1,000円(18歳未満は無料)
申 専用フォーム、電話
問 アートワールドひろさき(朝山さん、☎39-3381、E artworld@hirosaki-u.ac.jp)

冬休みは公民館で勉強しよう!

冬休みの宿題や受験対策、読書、工作、絵画の制作などに取り組みませんか。弘前大学の学生が学習サポートや相談に応じ、学習以外のおしゃべりも楽しむことができます。
時 1月9日(木)～13日(月)祝の午後1時～4時
所 弘前文化センター(下白銀町)2階第6会議室
対 市内の小・中学生(友達同士や親子での参加も可)
問 中央公民館(☎33-6561、(火)・(祝)は休み)

作って学ぼう錯覚を!

時 1月11日(土)、午前9時30分～正午 **所** 弘前地区環境整備センタープラザ棟 **内** ①1枚の紙で作る不思議な立体、②裏表に貼り合わせた絵を回転させて遊ぶカゴの中の鳥、③ハートの絵が動いて見えるドキドキハート **対** 小学生 = 30人(先着順/保護者の同伴が必要)
申 12月1日(日)の午前9時以降に、電話またはEメール(教室名・氏名・年齢・住所・電話番号を明記)で。
 ※2人まで応募可能
問 弘前地区環境整備センタープラザ棟(町田字筒井、☎36-3388、E plaza-ebarahirosaki@ebara.com、午前9時～午後4時、(月)〈祝日の場合は翌日〉は休み)

にほんごでたのしもう!(交流型日本語教室)

「髪を切りに行く」上手に話すことができますか?

日本語を勉強しながら、文化交流をしてみませんか。松ぼっくりのクリスマスツリーも作ります。外国人と交流したい日本人も参加できます。
時 12月15日(日)、午前10時～正午
所 弘前文化センター(下白銀町)3階第1工作室
対 県内在住の16歳以上の人(国籍は問いません)
申 専用フォーム
問 (公社)青森県観光国際交流機構(☎017-735-2221)

弘前大学農学生命科学部市民公開講座

日本と台湾の自然共生の道

時 12月15日(日)、午前10時～正午
所 ヒロ口(駅前町)3階多世代交流室2 **内** ①「自然

と共存する河川管理:台湾における川づくりの実践」、②「八田與一に学ぶ:日本人技術者が築いた台湾の水利事業とその遺産」、③「台湾洋上風力発電の挑戦と未来:持続可能なエネルギーへの道」、④「青森県の川づくり:アユがのぼれる川の再生」、⑤「ジオツーリズムで楽しむ地すべりと大地のドラマ:自然の力を学ぶ旅へー」 **対** 30人(先着順)
問 弘前大学農学生命科学部(矢田谷さん、☎39-3843)

大学コンソーシアム学都ひろさき 5大学合同シンポジウム

今後の地震防災

時 12月22日(日)、午後1時30分～3時30分 **所** 土手町コミュニティパーク(アップルストリームによるオンライン配信も実施〈通信料は自己負担〉) **内** 講演、パネルディスカッション
対 会場 = 100人(先着順) / オンライン = 無制限
申 12月16日(月)までに、電話または専用フォームで。
問 大学コンソーシアム学都ひろさき(☎39-3160、E conso@hirosaki-u.ac.jp)

農福学連携セミナー

時 1月10日(金)、午後1時30分～3時30分 **所** 岩木文化センターあそべる(賀田1丁目) **内** ①弘前市における農福学連携の成果発表、農福連携の事例紹介、②農福学連携ディスカッション
対 農業者や福祉関係者、学校関係者など = 100人(先着順) **申** 1月8日(水)までに、電話かファクスまたはEメールで。
問 農政課(☎40-7102、F 32-3432、E nousei@city.hirosaki.lg.jp)

市民ボランティアによるパソコン講座

エクセル2019入門講座

時 1月14日・21日・28日(いずれも(火))の午前10時～午後3時(3日間で1セットの講座) **所** 総合学習センター(末広4丁目)
内 表計算ソフト(エクセル2019)を使用した基本的な操作技術の習得
 ※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。
対 パソコンの基本操作ができる市民 = 30人(先着順)
持 筆記用具、USBメモリ、昼食 **申** 12月22日(日)以降に、窓口か電話で。
問 学習情報館(総合学習センター内、☎26-4800、午前8時30分～午後5時)

時 とき **所** ところ **内** 内容 **対** 対象・定員 **料** 料金 **持** 持ち物
申 申し込み **問** 問い合わせ・申込先 **F** ファクス **E** Eメール



令和5年度弘前子ども美術展の入選作品の中から選出した8点を全8回で紹介します。子どもたちの作品に込めた夢、楽しい思い出、豊かな感性をご覧ください。
問 問い合わせ先 学校指導課(☎82-1644)

Challenge ~踏み出そう夢への一歩~ 五十嵐 一葉さん (第三中学校3年)



この作品の見どころは、細かな格子模様です。この作品は、ロータリーエンジンをモチーフにしていて、新しいエンジンを開発するという点で、Challengeを表しました。



弘前文化センター プラネタリウム

料 一般 = 250円 / 小・中学生、高校生 = 120円

土曜日の午前10時30分は、どなたでも無料の「わくわく☆こどもプラネ」を投影!

投影スケジュールやプログラムなどの詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

問 中央公民館(☎33-6561、(火)は休み)

12月

図書館 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

弘 弘前図書館(下白銀町) ☎32-3794
岩 岩木図書館(賀田1丁目) ☎82-1651
森 こども絵本の森(駅前町、ヒロ口3階) ☎35-0155
 ※12月31日(火)の開館時間は午後3時まで。
相 相馬ライブラリー(五所字野沢、相馬やすらぎ館内) ☎84-2316